

書名	城崎にて 四篇			著者名	著:森見登美彦、円居挽、あをにまる、草香去来			
出版社	志学社	ISBN	978-4-909868-14-5	本体価格	¥2,300	発売	2024/6/6	
内容	「城崎は、カニがうまい」大和八木駅近くの焼き鳥屋に、奈良県ゆかりの作家が何人か集まり、しょうもない話をしていたときのことである。森見登美彦氏の何気ない一言をきっかけに、われわれは城崎温泉を訪れることとなった。宿は川口屋城崎リバーサイドホテル。カニ料理のフルコースに舌鼓を打ち、遊技場でスマートボールや射的に興じ、ロープウェイに乗って温泉寺に詣で、城崎文芸館を訪問した。実にユカイな旅行であり、その旅の思い出としてここに本書を刊行する。							

書名	日本木造遺産 千年の時を超える知恵			著者名	著:藤森 照信、藤塚 光政			
出版社	世界文化社	ISBN	978-4-418-24210-8	本体価格	¥2,700	発売	2024/6/10	
内容	建築探偵の藤森照信が深〜い文章を、建築写真界の大御所・藤塚光政がキレのある写真を撮る……。二人の巨匠がタッグを組んだらこれはもう最強、将棋にたとえれば「飛車」と「角」。でもそれにとどまらず、それぞれの木造遺産について構造学の観点から、東京大学生産技術研究所の腰原教授がコラムを寄稿。そんな贅沢極まりない連載を雑誌を「家庭画報」は足かけ5年にわたって続けました。本書は32の木造遺産を雑誌とはまた異なる仕立てで再構成した“後世に残したい”一冊です。							

書名	神と共に歩んだ日本の歴史			著者名	吉田 成隆／著			
出版社	あさ出版	ISBN	978-4-86667-682-1	本体価格	¥1,500	発売	2024/6/11	
内容	なぜ日本では長い歴史を経て、古代の神々への信仰やアニミズムが生きのびてきたのか。奈良時代、604年に創建された浪打八幡宮の現在の宮司による「神道」への理解とアプローチ。縄文、弥生時代から現代まで生き続けてきた神道を通じて日本の文化、自然観、死生観に迫る。開祖も宗祖もおらず、教義も救済もない神道だが、その信仰は日本人の生活に深く浸透している。宗教の枠におさまりきれない神道について、「古代の日本の神々の祭祀はどのように現代まで生きのびてきたのか」という問いに導かれながら、神道とは何かを考える。							

書名	古墳			著者名	松木 武彦／著			
出版社	KADOKAWA	ISBN	978-4-04-400760-7	本体価格	¥1,500	発売	2024/6/13	
内容	古墳は前方後円墳だけじゃない。円墳、帆立貝形、双方中円墳……。横穴・洞窟など、墳丘以外も。東北から九州まで、驚きの個性派をフルカラーでたっぷり紹介。日本列島各地の古墳探訪を始めよう。							

書名	武器としての土着思考			著者名	青木 真兵／著		
出版社	東洋経済新報社	ISBN	978-4-492-22420-5	本体価格	¥1,800	発売	2024/6/19
内容	奈良県東吉野村への移住実践者で、人文系私設図書館「ルチャ・リブロ」主催者による「土着」論。「都市の原理」と「村の原理」に折り合いを付けながら、いかに世間へ「ルチャ」(格闘)を仕掛けるか。若き在野研究者が綴る、生きる勇気が湧いてくる「逆」自己啓発書。						

書名	待宵の水平社宣言			著者名	駒井 忠之／著		
出版社	解放出版社	ISBN	978-4-7592-4132-7	本体価格	¥2,500	発売	2024/6/21
内容	全国水平社は、現在の奈良県御所市柏原で生まれ育った青年たちが中心となり、1922年3月3日に京都市公会堂で創立された。創立大会で全国水平社は、「人間を尊敬する事によって自ら解放せん」と宣言し、人間の尊厳と平等、部落解放の実現を求めて運動を展開した。崇高な理念が掲げられた水平社宣言は、句読点を含めて655文字という短い文章のなかに、「人の世に熱あれ、人間に光あれ」という結びの一文も含めて、個人それぞれの想像力に解釈が委ねられるそんな表現が含まれている。						

書名	日本怪異幽霊事典			著者名	朝里 樹／著		
出版社	笠間書院	ISBN	978-4-305-71015-4	本体価格	¥2,600	発売	2024/6/27
内容	怪異事典シリーズ累計15万部の著者の最新作！「幽霊」が登場する伝説、文学、芸能、都市伝説などを800項目以上にわたって集め、事典形式で紹介します。古代・中世・近世・近代・現代の章で項目を分類し、時代ごとの死者に対する捉え方や表現の移り変わりを感じることもできます。姿形も、登場のしかたも、化けて出るようになった経緯もさまざまな「幽霊」。この一冊で、日本人が長年にわたって親しんできた幽霊のありようが見えてきます。						

書名	御朱印でめぐる奈良のお寺			著者名	編集:地球の歩き方編集室		
出版社	Gakken	ISBN	978-4-05-802278-8	本体価格	¥1,600	発売	2024/6/27
内容	地球の歩き方御朱印シリーズより、奈良のお寺の最新版が登場！お寺の歴史、御朱印の正しい頂き方、そしてその解説と各寺のちょっとしたウンチクネタまで幅広くご紹介。これこそまさに「地球の歩き方」ならではの旅の提案。古都奈良で御朱印を中心にした寺院めぐりをしてみませんか？						